



Smiles and Dreams for All

秋号

2022年11月10日発行

社会福祉法人 隆生福祉会

〒546-0013

大阪府大阪市東住吉区湯里1丁目3番22号

TEL 06-6701-5820 FAX 06-6705-5108

<https://smile-yume.com>

理事長ご挨拶

コロナ禍により、社会は大きく変革しました。オンラインによるコミュニケーションが日常となり、物理的距離を保つことが最優先とされています。一方、特に介護・保育の現場では、人とのつながりや寄り添う心の重要性が再認識され、これらをどう両立するかが模索されています。

そこで高齢施設では、今秋新しいシステムを導入しました。ICTと法人設立22年間の実績・ノウハウを融合することで、今まで以上にご利用者様お一人お一人に寄り添うことを可能にし、より安心安全な介護サービスを実現します。

保育園では春に導入した新システムが本稼働し、ご家庭とさらに深くコミュニケーションがとれる環境が整いました。開園13年目となるゆめ中央保育園では、8月に就任した新園長のもと、グローバルな視野を養う「フィンランドコーナー」を明るく楽しく改装しました。また子ども達が大好きな絵本をゆったりと楽しめる「絵本の森」を新設し、温かく健やかな心を育む工夫を進めています。

外部との交流制限が続く中、これらの取り組みを広く皆様に知っていただくべく、5月よりラジオ大阪にて「藤本加代子のゆめだより」というコーナーを提供しています。人が生まれてからよりよく生き、輝くグランドフィナーレをお迎えになられるまでをサポートする、母性の経営・隆生福祉会の魅力あふれる話を聴きください。



理事長
藤本 加代子



令和4年8月より
ゆめ中央保育園園長に就任

“世界にはばたき、世界のリーダーシップをとれる子ども”を育むよう努めてまいります



園長
元山 順子



藤本加代子のゆめだより
「桑原あずさの as life Tuesday」内

ラジオ大阪OBC
FM91.9 AM1314

放送日時：毎週火曜日 17:15～17:45

放送局：OBCラジオ大阪 (FM91.9もしくはAM1314)

※スマホやPCでラジオを聞くアプリ radiko (ラジコ) からもお聴きいただけます

過去の放送分はこちらから→





OSKと踊ろう! Dream on a Dance

ゆめ中央保育園



OSKの代名詞「ラインダンス」のレッスンの為、劇団員の椿りょうさん・柚咲ふうさん・京我りくさんが、お越しくださいました。この訪問ダンス教室は「ダンスを通じて夢と喜びを提供する」をコンセプトにOSKから提供されているものです（協賛：象印マホービン株式会社）。

立ち姿も美しく華やかな三人の先生を前に、少し緊張気味の子ども達。ストレッチをしてから映像で予習した後は、細かくパートに分けて、動きを教えていただきます。プロの切れのある優美な動



講演の様子



椿りょうさん



奥から OSK劇団員の椿りょうさん、柚咲ふうさん
きに、思わず保育士からも歓声が上がります。繰り
返し練習した後は、いよいよ音楽に合わせて通して
ダンス！ 最後のポーズもばっちり決まりました！

その後一人ずつ名前を呼ばれ認定証を手渡された
子ども達は、誇らしげな笑顔を見せてくれました。



OSK日本歌劇団とは…

1922年、大阪に誕生。宝塚歌劇団・松竹歌劇団と並ぶ三大少女歌劇のひとつ。今年、創立100周年を迎える。



大阪保健福祉専門学校 高校生のための「夢を叶えるプロジェクト」 に協力しました

「夢を叶えるプロジェクト」は、園児やご高齢者の方の夢を叶えることで、福祉の仕事のやりがいを実感しようという取り組みです。

最初の夢は、「大阪城でクリーンキッズ大作戦！」。ゆめ玉造保育園で日頃から取り組んでいる清掃活動“クリーンキッズ”を高校生のみなさんとおこないました。「またいっしょにおそうじしたいな！」と満足げな子ども達の笑顔が印象的でした。

二つめは、「家族にお花を贈りたい！」という、特別養護老人ホームゆめパラティースのご利用者様の夢です。花屋を営んでいらっしゃったこともあり、フラワーアレンジメントは素晴らしい出来栄えでした。息子さんへの素敵なお土産となりました。

三つめは、デザイナーだったご利用者様の「個展を開きたい！」という夢です。洋服や絵画などの展示に加え、高校生のみなさんによるファッションショーもおこなわれました。お孫様・ひ孫様などたくさんの方がご来場くださいり、作品を堪能されました。

子ども達とご利用者様、高校生のみなさんの笑顔に、福祉の仕事のすばらしさを改めて認識することができました。

3月29日 ゆめ玉造保育園

4月24日 特別養護老人ホームゆめパラティース



力を合わせて一生懸命お掃除しました



息子さんと高校生に囲まれ、嬉しそうなご利用者様



ご利用者様の作品で、ゆめパラティースがまるで美術館のようになりました



5月24日／オンライン開催

第二回ChatterBox報告会 ～ChatterBoxで得られた変化と学び～

隆生福祉会は、2020年9月よりChatterBoxアプリの開発実証試験にご協力させていただいている。法人内で成果を共有するため「第二回報告会」を開催し、100名を超える職員がオンライン参加しました。

デイサービスセンター・グループホームゆめ長居公園、特別養護老人ホームゆめパラティースの職員による発表のほか、アプリ開発元の宮崎詩子氏（株式会社テレノイドケアCEO）にもご登壇いただきました。

職員からは「ユニットの雰囲気が大きく変わった」「他の職員にも体験して欲しい」等の意見が寄せられました。施設での実証試験は終了となります、本導入に向け始動してまいります。



ChatterBox 第二回報告会



左から宮崎氏、発表者、藤本理事長



株式会社テレノイドケア
により開発されたアプリで
2021年10月販売開始。



ご利用者様の好み・個性・ケアの注意点など、
その方らしさを記録し、職員間で共有できる
アプリ。ゆめ長居公園・ゆめパラティースで実
証試験を行いました。

地域共生社会はみんなで支える。誰もが安心して暮らせるまちをつくる。

「地域共生全国ネット 第一回全国の集い」に登壇しました

9月18日 平塚プレジール（神奈川県）／現地開催・LIVE配信

シンポジウム「医師の患者当事者体験からみつめる市民、健康、予防の未来像～サードプレイスの可能性～」のトークセッションに、田中美樹チーフがシンポジストとして招かれ、参加しました。座長のおひとりは、宮崎詩子氏（株式会社テレノイドケアCEO）が務められ、それぞれの当事者体験を持ち寄って語り合いました。

東出悠子チーフは実践交流会にて、「介護リーダー向け伝達業務の効率化アプリChatterBoxの人材育成効果」と題して発表を行い、優秀演題賞に選ばれました。

全国から500名を超える福祉・医療・有識者等が集い、地域共生社会の実現に向けて取組について改めて考える機会となりました。



左から田中美樹チーフ（デイサービスセンターゆめ長居公園）、東出悠子チーフ（グループホームゆめ長居公園）



優秀演題賞を受賞し、表彰状を手にした東出チーフ

公益財団法人テクノエイド協会主催

6月17日

「介護ロボットメーカー連絡会議」にて基調報告

開発実証施設として多くの実績がある隆生福祉会は、テクノエイド協会からの依頼により加藤統括部長が登壇。「介護現場におけるICTを活用したケアの実践と開発企業との関わり」と題し、様々な取り組みを報告いたしました。

全国からリアル・オンラインで260名以上の方が参加され、弊法人の取り組みを広く知っていただくことができました。



経営管理統括部
統括部長 加藤 正人

週刊現代 「本当に優良な介護施設ベスト20」 (2022年8月27日号)

特別養護老人ホームゆめあまみが
選ばれました!



施設長
寺本 節子

保育園運動会開催

ゆめ玉造保育園 10月 8日 天王寺スポーツセンター

ゆめ中央保育園 10月15日 中大江小学校

ゆめ玉造保育園の運動会は、とことこ歩きの乳児からスタートです。かわいらしくパイナップルに変身したり、UFOの曲で踊ったり。トリの5歳児はビシッとマスゲームを決め、「さすが年長さん!」と大きな拍手を受けました。

ゆめ中央保育園では、大きな積み木や色鮮やかなパラバルーンを使い、小さな体でキュートな演技を見せてくださいました。5歳児はソーラン節を踊り、最後の運動会で凛々しくかっこいい姿を披露して、感動を呼びました。

SDGsの理念を取り入れながら、子ども達の「やりたい!」という気持ちを大切に取り組んできた運動会。子ども達の誇らしげな笑顔が素敵でした。



第二回万博サクヤヒメ会議

6月8日
OSKレビューカフェ



「万博サクヤヒメ会議」が第二回オンラインフォーラムを開催し、同会議代表の藤本理事長が挨拶をしました。フォーラムでは2025年大阪・関西万博を機にすべての人が幸せになれる社会を目指し、日本のジェンダー平等を推進していくことを発信しました。

関西経済同友会 女性リーダー塾

7月4日
中之島センタービル

関西経済同友会の委員会の一つである「女性リーダー塾」は、企業の垣根を超えて、女性リーダーを育成することを目的に新設されました。その顧問に就任した藤本理事長は、第一回講師として、女性経営者としての経験や理念等について講演しました。



ほうれんそう 報連相研修をおこないました

7月22日・25日

「報告」「連絡」「相談」は、働く上で基本的かつ重要なコミュニケーションです。今回は初めての試みとして主任・チーフを対象に、自分の癖や苦手な部分の再発見を目的とした報連相研修をおこないました。



他施設の職員との意見交換で気づきを得ます

宮崎先生のご指導のもと、個人ワーク・グループワークを終えた職員からは、「他の職員と比較すると、コミュニケーションがもっと必要だと感じた」「施設の形態や規模、職種の違う職員と話をすることで、それぞれの工夫を知った」など新たな気づきがありました。

今年度は、全3回の研修を実施し、現場での実践と研修でのフォローを予定しています。



講師
株式会社テレノイドケア
CEO宮崎詩子氏

メディア

で紹介していただきました

- 9月 • FM大阪「りょうき歯科クリニック デリシャスマイル」
• よんチャンTV

10月 • ウエルおおさか 10月号

講演

させていただきました

- 6月 • 公益財団法人テクノエイト協会
「令和4年度
介護ロボットメーカー連絡会議」
7月 • 関西経済同友会
女性リーダー塾 講演会



社会福祉法人 隆生福祉会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を引き続きおこなってまいります